

地域と大学

——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要——

第5号 2025年3月

【巻頭言】 大学として大規模自然災害にどう向き合うか	倉成正和	1
【論文】		
SDGs達成に向けた地域連携活動——坂戸市との環境活動を事例として——	志田崇	4
飯能市たいら栗園とその周辺の自然史【概要編】		
真野博・廣田祐子・稲垣喜弘・牧野彰吾・田悟敏弘・水上久雄・佐藤祐治 野澤雅美・矢島民夫・和田一郎・奥田恭介・岩田泰幸・佐々木英世 内田大貴・高野季樹・浦八重子・田島俊子・萩原章・松本明世・大庭身江子 大澤陽子・真野樹子・林弥生子		13
大学生ボランティアによる地域連携と人材育成——地域と大学の役割——		
柳澤智美・牧野郁子・鹿山朝香		43
化粧品原料としての幹細胞培養上清液利用技術開発——産学連携による地域貢献——		
森田勇人・田中邑樹・森修平・佐藤麻紀・三井幸雄		62
【地域教育実践報告】		
主体的で深い学びはどこで起こるのか——経済学部勝浦ゼミナール地域連携PBLの軌跡——		
勝浦信幸		67
北坂戸にぎわいサロン10周年記念事業での活動——ロコモ予防運動——		
石倉恵介・小野澤樹・尾崎貴紀・勝見大也・畑中悠都・國見光司		77
2024年における城西大学経営学部石井ゼミナールの活動		
秋山幹太・阿久津慶悟・五十嵐空由・石崎菜愛・太田満流・千代田直樹 戸張凧・中嶋詠智・吉上遼磨・石井龍太		84
男女共同参画意識の向上を目指して——かつしか区民大学での取り組み——		
大橋稔		97
埼玉県東秩父村における教育実践報告①——中山間「ふるさと支援隊」の活動を中心として——		
三國信夫		100
【地域情報】		
おいで・・・おいで・・・人と狐の出会いの物語	平井亜未・加藤寛之	116
飯能市のGIGAスクール構想の成果	加藤寛之	120
【地域活動ノート】		
第18回薬局管理栄養士研究会の活動報告		
薬局管理栄養士のそれぞれの課題～解決に向けて今日からできること～		
南野知子・小口淳美・藤田智子・内山貴雄・家辺愛子・東郷直征・堀由美子 岩田直洋・君羅好史・清水純・松本明世・真野博・内田博之		128
毛呂山町のお店を元気にする楽しいプロジェクト		
——他学科横断学生による地域洋菓子店のためのレシピ開発の取組——		
淵上絢音・中里見真紀・内田博之・朴美善・タンセオクン・増山隆		130
食を通じた子どもたちの将来の可能性を広げるためのきっかけ作り		
——地域ショッピングモールにおける栄養士職業体験イベントを企画して——		
松本夏実・江川和哉・鈴木佳那・田中真奈美・前原宏洋・雨宮光汰 伊澤泉那・護守広太・鈴木悠斗・深谷睦・今井十夢・伊東順太		132
成長期女子アスリートに対する栄養サポート活動		
——女子高校生フットサル選手に対する栄養講習会の実施——		
前原宏洋・松本夏実・鈴木佳那・伊東順太		134
SNSを活用した坂戸市の魅力の発信——地域の魅力をヒト、モノ、コトの視点から——		
大川柊人・浅野暖斗		136
城西大学ローターアクトクラブの地域子供支援活動——城西大学学生と地域住民の交流——		
長谷川春樹		138
学生ボランティア活動における取組——坂戸昭和レトロ祭りの運営による地域おこし——		
櫻田かなた・栗原菜々美		140
『地域と大学——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要』投稿規定		142
編集後記		144

Journal of Josai Community Liaison Center

No.5 March 2025

CONTENTS

[Preface]	KURANARI Masakazu	1
[Article]		
Regional collaboration activities to achieve the SDGs		
- Case study of environmental activities with Sakado City	SHIDA Takashi	4
Natural History of Taira Chestnut Farm in Hanno City		
.....MANO Hiroshi, HIROTA Yuko, INAGAKI Yoshihiro, MAKINO Shogo, TAGO Toshihiro, MIZUKAMI Hisao, SATO Yuji, NOZAWA Masami, YAJIMA Tamio, WADA Ichiro, OKUDA Kyosuke, IWATA Yasuyuki, SASAKI Hideyo, UCHIDA Daiki, TAKANO Toshiki, URA Yaeko, TAJIMA Toshiko, HAGIWARA Akira, MATSUMOTO Akiyo, OBA Mieko, OSAWA Yoko, MANO Mikiko, HAYASHI Yaoko		13
Regional Cooperation and Human Resource Development through University Student Volunteers		
- Roles of Local Communities and Universities -YANAGISAWA Tomomi, MAKINO Ikuko, KAYAMA Asaka	43
Utilization Technology Development of Stem Cell Conditioned Media for Cosmetic Material		
- Local Contribution via Industry-Academia CollaborationMORITA Eugene Hayato, Tanaka Yuki, MORI Shuhei, SATO Maki, MITSUI Yukio	62
[Reports]		
Where dose proactive, deep learning happen ?		
- The history of Katsuura Seminar's regional collaboration Project Based Learning -KATSUURA Nobuyuki	67
Activities for the 10th Anniversary of the Kitasakado Nigiwai Salon		
- exercise training for prevention Locomotive syndrome -ISHIKURA Keisuke, ONOZAWA Tatsuki, OZAKI Takanori, KATSUMI Daiya, HATANAKA Yuto, KUNIMI Koji	77
Activity Report in 2024 about Ishii Seminar, Faculty of Management, Josai UniversityAKIYAMA Kanta, AKUTSU Keigo, IGARASHI Kuyuu, ISHIZAKI Nami, OTA Mitsuru, CHIYODA Naoki, TOBARI Nagi, NAKAJIMA Eichi, YOSHIGAMI Ryoma, ISHII Ryota	84
Enhancing Awareness of Gender Equality : Activities at Katsushika Civic College	OHASHI Minoru	97
Report on Educational Practices in Higashichichibu Village, Saitama Prefecture (Part 1)		
- Focusing on the Activities of the "Furusato Support Team" in Mountainous and Hilly Areas -MIKUNI Nobuo	100
[Information]		
Come here... Come here... A story of interaction between humans and foxesHIRAI Ami, KATO Hiroyuki	116
Results of GIGA School Program in Hanno	KATO Hiroyuki	120
[Notes]		
Activity report of the 18th Study Group on Pharmacy Registered Dietitians.		
The various challenges faced by pharmacy registered dietitians. - What you can do today to resolve the problem. -MINAMINO Tomoko, OGUCHI Atsumi, FUJITA Tomoko, UCHIYAMA Takao, YABE Aiko, TOGO Naoyuki, HORI Yumiko, IWATA Naohiro, KIMIRA Yoshifumi, SHIMIZU Jun, MATSUMOTO Akiyo, MANO Hiroshi, UCHIDA Hiroyuki	128
A fun project to energize shops in Moroyama Town		
- Efforts to develop recipes for local pastry shops by students from other departments -FUCHIUE Ayane, NAKASATOMI Maki, UCHIDA Hiroyuki, PIAO Meishan, TAN Seoh Koon, MASUYAMA Takashi	130
Creating Opportunities for Children to Expand Their Future Possibilities through Food		
- Planning and organizing a nutritionist work experience event at a local shopping mall -MATSUMOTO Natsumi, EGAWA Kazuya, SUZUKI Keina, TANAKA Manami, MAEHARA Koyo, AMEMIYA Kota, IZAWA Sena, GONOKAMI Kota, SUZUKI Yuto, FUKAYA Mutsumi, IMAI Tom, ITO Junta	132
Nutrition support activities for growing female athletes		
- Nutrition workshops for female high school futsal players -MAEHARA Koyo, MATSUMOTO Natsumi, SUZUKI Keina, ITO Junta	134
Promoting the attractive of Sakado city by using SNS.	OKAWA Shuto, ASANO Haruto	136
Activities to support children by Josai University Rotaract Club	HASEGAWA Haruki	138
On Students' Initiatives in volunteer work - A Case Study in Sakado City -SAKURADA Kanata, KURIBARA Nanami	140
Postscript		144

JOSAI UNIVERSITY and JOSAI JUNIOR COLLEGE
Community Liaison Center

1-1 Keyakidai, Sakado-shi, Saitama, JAPAN

地域と大学

—城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要—

第5号

2025年3月

城西大学・城西短期大学 地域連携センター

『地域と大学——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要』投稿規定

1. 目的

『地域と大学——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要 (Journal of Josai Community Liaison Center)』(以下「紀要」)は、城西大学・城西短期大学地域連携センター(以下「地域連携センター」)ないしは本学の地域活動・地域研究により蓄積された成果を掲載し刊行することにより、地域連携および地域を舞台とした教育・地域を対象とした研究を促進することを目的とする。

2. 発行

- (1) 紀要は年1回発行する。
- (2) 紀要の編集は、地域連携センター内に設置する紀要編集委員会(以下「編集委員会」)が取り扱う。
- (3) 編集委員会は、編集長1名と編集委員1名以上、および担当事務員1名以上から構成される。
- (4) 編集長および発行責任者は、地域連携センター所長または副所長とする。
- (5) 編集委員は、地域連携センター運営委員の中から選任する。

3. 投稿・掲載区分

- (1) 紀要に投稿・掲載する原稿は、ひろく地域に関するテーマで執筆された未刊行のものであり、以下の①～⑤の区分のものとする。
 - ①論文
 - ②地域調査報告
 - ③地域教育実践報告
 - ④地域活動ノート(1件につきA4サイズ横書き日本語で2頁以内)
 - ⑤その他(地域連携報告、地域情報、地域資料、講演録、書評など)
- (2) 執筆者は、投稿時に希望の区分を提示する。
- (3) 使用言語は、区分④以外は特に定めない。
- (4) 字数または枚数制限および横書き・縦書きは、区分④以外は特に定めない。

4. 執筆資格

- (1) 城西大学・城西短期大学の教職員・事務職員：専任・非常勤を問わず、上記区分の全てを執筆・投稿することができる。
- (2) 城西大学・城西短期大学名誉教授および定年退職者：上記区分の全てを執筆・投稿することができる。
- (3) 城西大学・城西大学大学院・城西短期大学の在学生：上記区分④を執筆・投稿することができる。なお、城西大学大学院博士後期課程在学者は、上記区分③以外の全てを執筆・投稿することができる。

※その他、卒業生や学外者等であっても、上記の資格者との共著であれば当該区分を執筆・投稿することができる。また、編集委員会が特に認めた者は、単著で執筆・投稿することができる。

5. 執筆要領

- (1) 使用言語および分量は、投稿区分④以外は特に定めない。
- (2) 文章は原則として黒字だが、特に必要な場合は図・表・写真などにカラーを使うこともできる。
- (3) 申込後、掲載可となった場合は、別に定める区分ごとの「執筆要領・フォーマット」に基づいて掲載用原稿を執筆する。
- (4) 原稿に記載できる共著者の範囲は、「城西大学・城西短期大学研究倫理規定」第15条（オーサーシップ）の定めるところによる（https://www.josai.ac.jp/media/7-4-1_kenkyu_rinnri_kitei_replace.pdf）。

6. 執筆・掲載の採否

執筆および掲載の採否については、編集委員会が決定する。

7. 発行形態および公開

- (1) 紀要は、電子ファイル（オンライン版）および冊子にて発行する。
- (2) 電子ファイルは、地域連携センターホームページおよび城西大学機関リポジトリ（JURA）からインターネット上に公開する。

8. 著作権

- (1) 掲載された著作物の著作権は、著作者が保持する。
- (2) 掲載された著作物の著作者は、当該著作物に関する複製および公衆送信を編集委員会に対して許諾したものとみなす。編集委員会が複製及び公衆送信を第3者に委託した場合も同様とする。

9. 投稿料・原稿料等

- (1) 投稿者から投稿料は徴収しない。
- (2) 執筆者に対して、原稿料は支払わない。
- (3) 執筆者には掲載冊子を1部進呈する。

2024年度 城西大学・城西短期大学における地域活動の情報公開

2024年度における城西大学・城西短期大学の地域活動は、
下記URLもしくは二次元バーコードよりご覧いただけます。
<https://www.josai.ac.jp/lifelong/cooperation/katudouhoukoku/>



編集後記

「地域と大学－城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要－」第5号、楽しんでいただけましたでしょうか。この紀要は、本学の地域活動の成果を一冊にまとめ、毎年度発行しています。ちょっと自慢をしますと、全学部の教員・職員・学生と外部からの投稿があり、多様性に富む紀要となっています。また、上記二次元バーコードを開いていただければ、本学の多くの地域活動を知っていただけます。

同紀要ができるまでの裏側が気になりませんか？編集後記を借りてご紹介させていただきます。年度初め（春）に、同紀要の前年度の課題を抽出し、具体的な計画や数値目標を定めます。会議などを経て、いよいよ原稿募集のお知らせを初夏に行います。今回はどんな方が執筆してくださるか、何本投稿されるかなど、思い巡らせ秋の応募締め切りを待ちます。例年言えることですが、応募者が今年度はいないのかもやきもきしていると、締め切り間際になって一斉に応募があり、胸を撫でおろします。執筆可否について会議を行い、今回も全学部の教員・職員・学生と外部からの投稿があったと喜びます。年初（冬）に原稿の締め切りとなりますが、やはりこちらも締め切り間際に一斉に提出されます。23時59分に提出という方もいます。いよいよ原稿が出揃い、予算との折り合いです（地域活動なので、カラーにはこだわりたい）。執筆者、印刷業者、編集委員と複数回原稿が行ったり来たりして（執筆者に催促なども行い）、年度末（春）に手塩に掛けた真新しい成果物の“紀要”が誕生します。

多くの方に本学の地域活動を知っていただきたいという思いから、城西大学機関リポジトリJURA、国立国会図書館に原稿をアップし、公開しています。1年間があっという間に過ぎ、また新たな紀要を通した春夏秋冬が始まります。

地域という舞台のうえ、一つ一つの活動にドラマがあり、人々との交流があってこそ「地域と大学－城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要－」が生まれるのだと思います。

協創力の城西の活動をぜひお手にとってご覧ください。そして、また来年度、再来年度と、ずっとお会いしましょう。

2025年3月 地域連携センター事務長 奈良博恵

城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要第5号編集委員会

編集長 庭田文近（地域連携センター副所長・現代政策学部教授）

高尾浩一（地域連携センター所長・薬学部教授）

奈良博恵（地域連携センター事務長）

渡辺沙織・植木さやか（地域連携センター事務員）

地域と大学——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要 第5号

令和7年3月31日 発行

編集者 城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要編集委員会
発行者 城西大学・城西短期大学地域連携センター
印刷者 有限会社 東京工芸社
発行所 城西大学
埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL 049-286-2233 (代)
〒350-0295

Printed in Japan ISSN 2436-2336(Print) 2436-2530(Online)
©2025 城西大学